

## 図書館を知ろう！司書の仕事を体験 子ども司書養成講座

12月7日、市民図書館で、子ども司書養成講座が行われ、市内小学生23人の参加者は絵本の読み聞かせに挑戦しました。これは、市教育委員会が行っているもので今回で5回目となります。参加者は、同所で絵本の読み聞かせを行っている「語りの会こま草」(阿部智留恵代表)の会員からアドバイスを受けながら本の持ち方や話し方を学びました。講座終了後には閉講式が行われ、23人全員に修了証と子ども司書バッジが授与されました。



絵本を読む順番などを熱心に話し合う参加者

## 十和田産品を使った商品がずらりと とわだ地産地消フェスタ

12月7日、十和田富士屋グランドホールで「とわだ地産地消フェスタ」が行われました。このフェスタは地場産品の消費拡大につなげるため、市が行ったものです。

会場では、市内約10店舗による十和田産品試食販売コーナーや三本木農業高校生と三本木高校生による米粉作品の試食コーナー、十和田バラ焼キッズの活動紹介ブースなどが設けられました。訪れたかたはさまざまな商品を試食し、買い求めていました。



さまざまな十和田産食材を使った商品の試食や販売を行いました

Pick up

## 街中や焼山地区の冬景色を幻想的に彩る 市内各地でイルミネーション

12月4日から25日にかけて、現代美術館前アート広場で「Arts Towada Winter illumination (アーツ・トワダ ウィンターイルミネーション) 2013」が行われました。このイルミネーションは、市が行っているもので平成22年に新幹線開業を記念して始まったのを機に、今年で4回目となります。今年はいくつかより電球の設置密度を高め、より明るい光を放っているのが特徴。アート広場でアート作品の足元に約30万球のLED電球が青い光を放ち、幻想的な世界を演出していました。

また、11月23日には十和田湖温泉スキー場第1駐車場 hakocco. (ハコッコ) 下で「奥入瀬温泉郷イルミネーション2013」の点灯式が行われました。この日は、先着200人に十和田バラ焼き風味チュロスとホットアップルジュースが振る舞われるなど賑わっていました。会場は家族連れなどたくさんのかたが訪れ、イルミネーションを撮影するなどして幻想的な空間を楽しんでいました。奥入瀬温泉郷イルミネーションは2月28日までの午後5時から9時の間、毎日点灯されます。



1 アート広場の作品が青く浮かび上がりました

2 3 奥入瀬温泉郷イルミネーションの様子。足湯につかりながら堪能していました